

あなたの心にジャストミート 7月7日メッセージ 感謝の人（ピリピ 4:4-7）

人生にはいろいろなことがあります、どんなことがあっても揺れずに感謝するなら、人生の方向がしっかり定まり、次のステップを正しく踏むことができ、どんな状況でも無敵の人生勝利者になります。クロスビーは失明したことに落胆したこともあったのですが、主の恵みで、見えなくても良いと言うだけではなく、見えないほうが良いと感謝するようになり、多くの賛美を作って世界中に影響を与える人となりました。ソン・ミョンヒさんは、脳性まひで全身に障がいがあったことを恨んだこともあったのですが、神様の恵みによって世界中の人に神様のすばらしさを伝える歌を作るようになり、障がいを治さなくても十分だと感謝する人となりました。ダビデは死の陰の谷を歩いていても、義の道へ、いのちの家に導かれることを感謝しました。パウロは獄中から外にいる人に感謝しなさいと言うほど、世の人々が知らない感謝をしていました。

このような人々には共通部分があります。もちろん、神様の恵みを受けたのですが、絶望する問題を通して、人間が自分の学習や努力では知ることができない奥義である、人間の本当の問題を知ることができたのです。これが本当の恵みです。人間は、本来神様とともにいる存在だったのに、サタンにだまされて、神様に対して罪を犯しました。そして、絶対に抜けられない地獄の運命に捕らわれる者となりました。生まれながら悪魔から出た者で、罪を抱えて地獄の運命の中を生き、サタンに支配されるしかないのです。これが本当の問題ですが、これは、恵みによってしか気づくことはできません。人間には絶対に解決不可能で、絶望的な状況だと気づくようになることが恵みです。神様はそのような人を愛して、一方的に、無条件に人を救うことを約束してくださいました。それが神様の愛であり、救いです。神様は罪のないイエス・キリストを罪人の私の身代りに十字架

に引き渡され、絶望的な私を救い出すことにされました。この**救いの恵み**に気づくと、**感謝するようになります**。神様の愛と救いが何にも比べられないことだと知って、**根本的な感謝**をささげているのが、この人々の共通点です。これが人生の根幹となり、なににも奪われず、傷つけられることもない**絶対感謝**になっていました。

この根本的、絶対的感謝が分かる人たちは、とてもつらいことがあったことが、このすばらしい神様の愛とイエスの救いへの旅程だと気づきます。それゆえ、つらくて、悲しかったことが、すべて感謝に変わります。神様の恵みを受けて、そのような感謝ができ、救われたことで幸せ、幸いな者だとわかり、感謝をささげます。このように、状況がどうであっても、感謝からはじまるのが、クリスチャンの特権です。なにかあるたびに、この根本的、絶対的感謝から回復しましょう。それが恵みを受けた人であり、無敵の感謝の人です。

この感謝の上で、人生を生きる理由を発見するのです。それが人生の軸となります。自分が中心で自分がすべて判断したり、経済的な豊かさや成功の人生を目標にすることを軸にしていたところから、**神様の愛、救い**わかり、**自分のためではなく、他人のために人生を生きることを発見するようになります**。他の人のたましいが幸いになることのために生きるのです。自分にも恵みが与えられたので、他の人にも恵みが与えられるように、そのために生き、現場を発見するようになります。それが、神様の絶対的願いです。すべて、人が救われることを中心に動いています。いまだに救われず、自分中心、お金、成功を軸にしている人に、神様の恵みが注がれるように、そのために生きるのです。すべてがこの理由のためだと「すべてのことを働かせて益とされる」（ローマ 8:28）と気づき、すべてを感謝するようになります。人生の軸が変わった人は、



すべてのことを感謝します。すべてが益となり、福音宣教、他の人のたましいが恵みにあずかるためにあるので、いま、死の陰の谷であっても、他の人のたましいのためのいやしと答えだと分かるので感謝します。これによって、悪魔のしわざはすべて崩れてしまいます。パウロはいつも喜んで、祈り、すべてのことについて感謝するように（1テサロニケ 5:6-8）と言いました。それは、人生の軸が変わられ、生きる理由が他の人のたましいのためであることがわかるなら、可能です。自分は神様の恵みをいただいているので、今死んでも幸いな者だとわかるので、根本的感謝、絶対的感謝から、実際的な感謝となり、積極的に感謝するようになります。これは、思い込みではなく、霊的事実を信じる信仰です。希望は見えるところにあるので

はありません。信仰によって生きるの感謝するのです。

荒野の40年で、つぶやき、心配していましたが初穂を刈り入れて、それがどれほど愚かなことがわかりました。これをいま生きる教訓にしましょう。すべてのことを働かせて益とされます。他の人のたましいのために、私がいやされ、整えられ、他の人を生かすための神様の答えが与えられます。これがいやしです。

揺れない根本的感謝を回復し、その上に立つて、人生の理由を変え、実際に感謝をしましょう。信者の最高の特権であり、武器である感謝を回復する無敵な人となるようにお祈りします。

(<http://jremnant.com> に音声と動画が出ています)

ピリピ 4:4-7 感謝の人

なるほど/ 神様の恵みを受けて、神様の愛と救いを知る人は、人生の基礎が感謝（根本）になり、神様の絶対的願いである魂を愛することを人生の理由（軸）にし、すべてを感謝する無敵の勝利者になる。
ならば/ 信者の特権である感謝を人生最高の武器にしよう。救いの感謝を回復し、その上にすべてのことに感謝する無敵の人になろう。

インマヌエル教会聖日メッセージ祈り文（2019年7月7日）

1部礼拝：イエス様が教えられた祈り（マタ 6:32-33）

どんな苦しみと状況の中でもまず第一に神の国とその義を求めながら、毎日五旬節の力とみわざを体験するまことの祈りをするようにしてください感謝します。異邦人の求める祈りではなく、まず第一に神の国とその義を求めまことの五旬節の祈りを始めますように。まことの五旬節の契約の内容と力を体験する私の祈りを味わいながら、地の果てにまで証人となりますように。歩みごとにどんな状況でも五旬節の聖霊のみわざを持続して、時代の未来を見て、ローマを生かしますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2部礼拝：三つのことを準備しなければ、世界の教会は閉鎖します（マタ 7:24-27）

私が生きる人生が一度だけであることを知って、岩の上に教会を建てて、多民族を生かして、レムナントを育てて重要なことを残すようにしてください感謝します。次世代を二度と奴隷に、戦場に、捕虜に、属国にしないように、福音を回復する教会を建てますように。多民族と次世代、全世界の癒し、レムナントをサミットとして立てる力を回復する教会を建てる列に立ちますように。神殿建築するこの機会に光の経済を回復して、福音、伝道、レムナントシステムを備えますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。